



岐阜北ロータリークラブ  
GTM 実行委員長 松野 秀計

では、最後となりましたが、GTM実行委員長、松野より閉会の挨拶を申し上げます。

本日は長時間にわたるオンライン会議、大変お疲れ様でございました。

劔田ガバナーをはじめ、木村パストガバナーや各クラブの会長、幹事、研修リーダーの皆様、本当にありがとうございました。

昨年、GTM実行委員長という大役を、永瀬アシスタントガバナーより拝命され、準備を進めようとした矢先、この世界的な危機である新型コロナウイルスが蔓延いたしました。

当初は合同例会やGTMの開催中止も考えておりましたが、永瀬アシスタントガバナーより、何とか開催する手立てはないものかと持ち掛けられ、3密を防ぎながら200人を超える人数の会議を行うには、やはりこのウェブ会議がベストじゃないかということになりました。

第2630地区では、こういった5クラブの合同例会をオンラインで行うということは、今回が初めての試みであり、想像もつかない中、手探りの状態で準備を始めてまいりました。

各クラブを訪問させていただき、ご説明をさせていただきましたが、私のつたない説明では、中々趣旨が上手く伝わらず中、各クラブの皆様からは、初めての試みで大変だと思いつつ最後まで頑張ってと、本当に暖かいエールを頂いたこと、本当に感謝しております。

ロータリーの友情を強く感じさせられました。

本当にありがとうございました。

また、本日この会議をサポートしていただいた、有限会社みろくの皆様、本日まで献身的なサポート、本当にありがとうございました。

また、各クラブの事務局の皆さんには、遅々として準備が進まない中、会員の皆様との間に入っていろいろとサポートしていただき本当にありがとうございました。

今年のロータリーのテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」であります。

今回のこのオンライン会議は、まさにそのテーマ通り、新しい機会の扉を開いたのではないかと考えております。

まだまだコロナの危機は続きますが、ロータリーの結束力でこの困難を乗り越えていきたいと思っております。

皆様、頑張ってください。

本日は、長時間の会議、誠にありがとうございました。

これをもちまして岐阜Aグループ、グループトレーニングミーティングを閉じさせていただきます。